




Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 ユーザーズガイド

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2020 Dell Inc. またはその関連会社。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1 はじめに.....	5
2 Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 の新機能.....	6
3 主な機能.....	8
4 サポートマトリックス.....	9
5 Dell EMC 設定ウィザード.....	13
Dell EMC 設定ウィザードの検出パラメータ.....	13
自動検出ジョブの作成.....	15
Dell EMC デバイスおよび関連サービス.....	15
6 Dell EMC 設定ウィザードを使用したデバイス検出.....	19
設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 1.....	19
設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2.....	20
設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 3.....	20
7 Dell EMC デバイスの表示.....	22
8 Dell EMC デバイスの監視.....	23
デバイス情報.....	23
全体的な正常性状態.....	25
コンポーネントの正常性.....	25
アラートとイベントトラップの監視.....	32
SNMP アラートの表示.....	33
9 Dell EMC デバイスコンソールの起動.....	34
Dell EMC デバイスとそれらのコンソール.....	34
10 Dell EMC デバイスの保証情報.....	35
保証情報の表示.....	35
11 生成されたアラートの Knowledge Base 情報.....	37
KB 情報の表示.....	37
12 Dell EMC デバイスまたはサービスの削除.....	38
Dell EMC デバイスの削除.....	38
13 トラブルシューティング.....	39
14 よくあるお問い合わせ (FAQ)	42

15 付録	43
16 関連文書とリソース	44
その他の必要マニュアル.....	44
Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス.....	44
デルへのお問い合わせ.....	45

はじめに

本ガイドは、Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 の使用、および対応 Dell EMC デバイスの検出、監視、コンソールの起動、トラブルシューティングなどのさまざまな機能についての情報を説明するものです。本ガイドには、対応 Dell EMC デバイスの詳細と、お客様からのよくあるお問い合わせも掲載されています。

このプラグインは、Nagios XI によって管理される環境で Dell EMC デバイスを監視する機能を提供します。このプラグインにより、全体的およびコンポーネントレベルの正常性監視を含め、ハードウェアレベルで Dell EMC デバイスを完全に表示できます。このプラグインは、Dell EMC デバイスの基本的なインベントリ情報とイベント監視も提供します。また、対応 Dell EMC デバイスの 1対1 ウェブコンソール起動もサポートしており、さらなるトラブルシューティング、設定、各種管理アクティビティを行います。

対応 Dell EMC デバイスマodelの詳細については、「[サポートマトリックス](#)」を参照してください。

Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 の新機能

次の表は、Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 の新機能と機能性のリストです。

表 1. 新機能と機能性

新機能	説明
新しい Dell EMC デバイスのサポート	<p>このバージョンでは、次の新しい Dell EMC デバイスを検出および監視することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) with Lifecycle Controller (LC) を使用した第 14 世代の PowerEdge サーバ OEM サーバ Dell EMC ネットワークスイッチ ハイパーコンバージドインフラストラクチャ <p>デバイスサポートの詳細については、『Dell EMC OpenManage Plug-in Version 3.0 for Nagios XI User's Guide』(Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 ユーザーズガイド) の「Support matrix」(サポートマトリックス) を参照してください。</p>
コンポーネントレベルを含む基本的なシステム情報の監視	<p>このバージョンは、次の Dell EMC デバイスのコンポーネントレベルの詳細を含む基本的なシステム情報を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 14 世代 PowerEdge サーバ OEM サーバ Dell EMC ネットワークスイッチ ハイパーコンバージドインフラストラクチャ
最新ファームウェアバージョン	<p>このバージョンは、次の Dell EMC デバイスに対して最新のファームウェアバージョンをサポートしています</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 12 世代および第 13 世代の PowerEdge サーバ (iDRAC7 および iDRAC8) データセンタースケーラブルソリューション (DSS) PowerEdge FX2/FX2s シャーシ PowerEdge VRTX シャーシ PowerEdge M1000e シャーシ EqualLogic PS Series ストレージアレイ PowerVault MD 34/38 シリーズストレージアレイ Compellent ストレージアレイ
Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 へのアップグレード	<p>Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 から Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 にアップグレードすることができます。</p>
SNMP アラートの表示と監視	<p>サポートされているすべてのデバイスからの SNMP アラートを表示および監視します。</p>
トラップベースの正常性監視	<p>サポートされているすべてのデバイスのトラップベースの正常性監視を行います。</p>
Dell EMC デバイス固有コンソールの起動	<p>サポートされている Dell EMC デバイスに対してさらなるトラブルシューティング、設定、または管理アクティビティを実行するために、次の Dell EMC 1対1コンソールの起動をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> OEM サーバ用 iDRAC コンソール HCI デバイス用 HCI コンソールの起動 Dell EMC ネットワークスイッチコンソール
保証情報の表示	<p>この機能を使用すると、OEM サーバおよび Dell EMC ネットワークスイッチの保証情報を表示できます。</p>

新機能	説明
Knowledge Base (KB) メッセージの表示	SNMP アラートに関する詳細情報を、これらのアラートに関連付けられている KB 記事から取得することができます。OEM サーバと HCI プラットフォームの KB メッセージを表示できます。

主な機能

Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 の主な機能は、次の表に説明されているとおりです。

表 2. 主な機能

機能	機能性
Dell EMC 設定ウィザードを使用したデバイス検出	<p>サポートされている Dell EMC デバイスを、Nagios XI コンソールで Dell EMC 設定ウィザードを使用して検出します。検出が完了すると、デバイスごとにホスト定義とサービス定義が作成されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iDRAC デバイスは、SNMP または WSMAN プロトコル、あるいは Redfish REST API を使用して検出できます。 ・ Dell EMC ストレージおよび Dell EMC ネットワークスイッチの検出は、SNMP プロトコルを使用してサポートされています。 ・ Dell EMC シャーシの検出は、WSMAN プロトコルを使用してサポートされています。
デバイス情報	<p>デバイス検出が正常に行われた後、検出されたデバイスに関する情報（サービスタグ、ファームウェアバージョン、デバイス名、デバイスモデルなど）とそのデバイスのコンポーネントに関する情報（物理ディスク、電源装置、温度プローブ、電圧プローブなど）が表示されます。</p>
Dell EMC デルデバイスの全体的な正常性の監視	<p>Dell EMC デバイスの全体的な正常性を、スケジュールに沿って、または定期的に監視します。</p>
Dell EMC デバイスのコンポーネントレベルの正常性	<p>スケジュールされた時間間隔で、デバイスコンポーネント（物理ディスク、電源装置、温度プローブ、電圧プローブなど）の正常性を監視し、Dell EMC デバイスコンポーネント状態に関する情報を表示します。</p>
アラートとイベント（トラップ）の監視	<p>Dell EMC デバイスによって生成されたアラートまたはイベントを監視します。この機能が表示するのは、最後に受信した SNMP アラートのみです。</p> <p>それぞれのアラートを迅速にトラブルシューティングするために、SNMP アラートに対応した、サポートされている Dell EMC デバイスのアラート Knowledge Base (KB) 情報を表示することもできます。</p> <p>詳細については、『Dell EMC OpenManage Plug-in Version 3.0 for Nagios XI User's Guide』（Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 ユーザーズガイド）の「Knowledge Base (KB) messages for the generated alerts」（生成されたアラートの Knowledge Base (KB) メッセージ）を参照してください。</p> <p>① メモ: KB 情報は、Compellent ストレージアレイ、PowerVault MD ストレージアレイ、および Dell EMC ネットワークでは使用できません。</p>
デバイス固有コンソールの起動	<p>サポートされている Dell EMC デバイスのトラブルシューティングと管理をさらに行うため、それぞれの Dell EMC 1対1コンソールを起動します。詳細については、「Dell EMC デバイスコンソールの起動」を参照してください。</p>
保証情報	<p>サポートされている Dell EMC デバイスに対して定期的な方法で保証情報を監視および表示し、Nagios XI コンソール内に状態を表示します。詳細については、「Dell EMC デバイスの保証情報」を参照してください。</p>
Knowledge Base (KB)	<p>迅速なトラブルシューティングのために、サポートされている Dell EMC デバイスに対して、デバイスのアラートまたはイベントに対応した Knowledge Base (KB) 情報を表示します。</p> <p>詳細については、「生成されたアラートの Knowledge Base (KB) 情報」を参照してください。</p>

サポートマトリックス

Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in バージョン 3.0 は、次の表にリストされた Dell EMC デバイスをサポートします。

データセンタースケーラブルソリューション

表 3. サポートされているデータセンタースケーラブルソリューション。

データセンタースケーラブルソリューション (DSS)

DSS 1500
DSS 1510
DSS 2500

ハイパーコンバージドインフラストラクチャ (HCI) プラットフォーム

表 4. 対応 HCI プラットフォーム

VxRail デバイス	Nutanix XC デバイス
VxRail E460	XC6320-6
VxRail E460F	XC430 Xpress
VxRail P470	XC430-4
VxRail P470F	XC630-10
VxRail V470	XC730xd-24
VxRail V470F	XC640-10
VxRail S470	XC740-12
	XC740-12C
	XC740-12R
	XC740-24
	XC640-4
	XC6420-6
	XC-940-24
	XC640-4 Xpress
	XC730-16G
	XC730xd-12
	XC730xd-12C
	XC730xd-12R

PowerEdge サーバ

表 5. 対応 PowerEdge サーバ

第 12 世代 PowerEdge サーバ	第 13 世代 PowerEdge サーバ	第 14 世代 PowerEdge サーバ
FM120x4	C4130	R640
M420	C6320	R740
M520	FC430	R740xd
M620	FC630	R940
M820	FC830	C6420
R220	M630	M640
R320	M830	FC640
R420	R230	R440
R520	R330	R540
R620	R430	T440
R720xd	R530	T640
R820	R530xd	R6415
R920	R630	R7415
T320	R730	R7425
T420	R730xd	
T620	R830	
R720	R930	
C6320p	T130	
	T330	
	T430	
	T630	

PowerEdge シャーシ

表 6. サポートされている PowerEdge シャーシ。

- PowerEdge FX2
- PowerEdge FX2s
- PowerEdge VRTX
- PowerEdge M1000e

Compellent SC-Series ストレージアレイ

表 7. サポートされている Compellent ストレージアレイ。

- Compellent Series 40
- Compellent SC4020
- Compellent SC5020
- Compellent SC7020
- Compellent SC8000

EqualLogic PS-Series ストレージアレイ

表 8. サポートされている EqualLogic PS-Series ストレージアレイ。

EqualLogic PS4000	EqualLogic PS6000
EqualLogic PS4110	EqualLogic PS6010
EqualLogic PS-M4110	EqualLogic PS6110
EqualLogic PS4210	EqualLogic PS6610
EqualLogic PS4100	EqualLogic PS6100
EqualLogic PSM4110	EqualLogic PS6210
	EqualLogic PS6500
	EqualLogic PS6510

PowerVault MD-Series ストレージアレイ

表 9. サポートされている PowerVault MD-Series ストレージアレイ。

PowerVault MD3400
PowerVault MD3420
PowerVault MD3460
PowerVault MD3800f
PowerVault MD3800i
PowerVault MD3820f
PowerVault MD3820i
PowerVault MD3860f
PowerVault MD3860i

Dell EMC ネットワークスイッチ

表 10. サポートされるネットワークスイッチ

S Series	Z Series	C Series	FN Series	M Series	N Series	
S3124	Z9100-ON	C9010	PowerEdge FN2210S	PowerEdge M I/O アグリゲータ	N1124T	N4064F
S3124P			PowerEdge FN410S	Power Edge MXL 10/40GBE	N1124P	N4064
S3124F			PowerEdge FN410T		N1148T	N3024
S3148			PowerEdge FN340Q		N1148P	N3024F
S3148F					N1108T	N3024P
S3048					N1108P	N3048
S4048					N1524	N3048P
S4048-ON					N1524P	N4032
S5000					N1548	N4032F

S Series	Z Series	C Series	FN Series	M Series	N Series
S6000					N1548P
S6000-ON					N2024
S6010-ON					N2024P
S6100-ON					N2048
S5048F					N2048P

メモ: 検出された Dell EMC ネットワークスイッチのすべての情報は、ファームウェアバージョンが **9.11.2.8** より小さい場合は表示されません。ファームウェアバージョンが **9.11.2.8** 以降であることを確認する必要があります。

Dell EMC 設定ウィザード

Dell EMC 設定ウィザードを使用して Dell EMC デバイスを検出することができます。このウィザードは、ホストを検出し、それらをそれぞれのサービスに関連付けるために必要な適切な入力を提供するための一連の設定手順を示します。Dell EMC プラグインは、各手順が終了すると、次の手順に進む前に入力を検証し、適切なメッセージプロンプトまたは概要表示します。

Dell EMC では、ユーザーエクスペリエンスを向上させるために、一度に最大で 255 台のデバイスを検出することを推奨しています。デバイスは、SNMP または WSMAN プロトコル、あるいは Redfish REST API のいずれかを介して検出されます。サポートされているデバイスの監視プロトコルは次のとおりです。

- ・ Dell EMC サーバは、SNMP または WSMAN プロトコル、あるいは Redfish REST API を使用して検出できます。WSMAN はデフォルトのプロトコルです。
- ・ Dell EMC シャーシは、WSMAN プロトコルを使用して検出することができます。WSMAN はデフォルトのプロトコルです。
Dell EMC シャーシはローカルユーザー資格情報のみを使用して監視してください。
- ・ Dell EMC ストレージおよび Dell EMC ネットワークスイッチは、SNMP プロトコルを使用して検出することができます。SNMP はデフォルトのプロトコルです。

デバイスは、次のいずれかを使用して検出することができます。

- ・ 自動検出ジョブ - 自動検出ジョブを選択します。
- ・ サブネット - マスク付きサブネット。
- ・ ファイル - デバイスの IP アドレスまたは FQDN のリストが含まれたファイル。

トピック：

- ・ [Dell EMC 設定ウィザードの検出パラメータ](#)
- ・ [Dell EMC デバイスおよび関連サービス](#)

Dell EMC 設定ウィザードの検出パラメータ

デバイス検出用の入力を提供することにより、検出パラメータを設定する必要があります。設定ウィザード で使用可能なパラメータまたは入力をこの項で詳細に説明します

検出ターゲット

検出ターゲット の下にリストされたオプションを使用することにより、デバイスを検出できます。次の表は、オプションとその説明を示します。

表 11. 検出オプション

オプション	説明
自動検出ジョブ	以前に追加された自動検出ジョブを選択できます。 自動検出ジョブを Nagios XI コンソールに追加するには、「 自動検出ジョブの作成 」を参照してください。
サブネット	マスク付きサブネットです。マスク付きの有効なサブネットアドレスを入力できます。
ファイル	改行で区切られた一意の IP アドレスのリストを含むテキストファイル。 ファイルを選択するには、 参照 ボタンをクリックしてファイルが保存されている場所へ移動し、ファイルを選択します。

通信パラメータ

サポートされている Dell EMC デバイスは、SNMP または WSMAN プロトコル、あるいは Redfish REST API のいずれかを介して検出できます。使用するプロトコルに基づいて、通信パラメータを設定する必要があります。デフォルトでは、WSMAN プロトコルが選択されています。

Dell エージェントフリーサーバを検出する優先プロトコル を適切に選択してください。Dell EMC シャーシ、ストレージアレイ、またはネットワークスイッチの検出時は、このフィールドを選択してもしなくても、影響はありません。デフォルトでは、シャーシは WSMAN プロトコルを使用して検出され、ストレージアレイとネットワークスイッチは SNMP を使用して検出されます。

表 12. SNMP パラメータ

SNMP パラメータ		
パラメータ名	デフォルト値	説明
コミュニティ文字列	パブリック	SNMP コミュニティ文字列。
バージョン	2	監視に使用される SNMP バージョン。使用可能なオプションは 1 と 2 です。
タイムアウト	3	秒単位で SNMP タイムアウト値を入力するために使用します。有効な範囲は 1~1440 です。
再試行	1	タイムアウトが発生するまでに必要な SNMP 要求の送信回数を入力するために使用します。有効な範囲は 1~10 です。
ポート	161	SNMP ポート値を入力するために使用します。有効な範囲は 1~65535 です。

表 13. WSMAN パラメータ

WSMAN パラメータ		
パラメータ名	デフォルト値	説明
ユーザー名	ルート	WSMAN ユーザー名を入力するために使用します。
パスワード	NA。マスクされます	WSMAN パスワードを入力するために使用します。
タイムアウト	3	秒単位で WSMAN タイムアウト値を入力するために使用します。有効な範囲は 1~1440 です。
再試行	1	タイムアウトが発生するまでに必要な WSMAN 要求の送信回数を入力するために使用します。有効な範囲は 1~10 です。
ポート	443	WSMAN ポートの値を入力するために使用します。有効な範囲は 1~65535 です。

表 14. Redfish パラメータ

Redfish パラメータ		
パラメータ名	デフォルト値	説明
ユーザー名	ルート	Redfish ユーザー名を入力するために使用します。
パスワード	NA。マスクされます	Redfish パスワードを入力するために使用します。
タイムアウト	3	秒単位で Redfish タイムアウト値を入力するために使用します。有効な範囲は 1~1440 です。

Redfish パラメータ

再試行	1	タイムアウトが発生するまでに必要な Redfish 要求の送信回数を入力するために使用します。有効な範囲は 1~10 です。
ポート	443	WSMan ポートの値を入力するために使用します。有効な範囲は 1~65535 です。

設定パラメータ

要件に基づいて、設定パラメータの値を設定することができます。

表 15. 設定パラメータ

設定パラメータ		
パラメータ名	デフォルト値	説明
保証 URL	https://api.dell.com/support/assetinfo/v4/getassetwarranty/	保証の詳細を取得するための URL。
保証の重要日数	10	保証の有効期限までの残り日数です。
保証の警告日数	30	保証の有効期限までの残り日数です。
JAVA のインストールパス	/usr/bin/java	Java の絶対インストールパス

自動検出ジョブの作成

Nagios XI コンソールで自動検出ジョブを作成できます。これらのジョブにより、監視する必要があるホストを自動検出ジョブから簡単に選択できるようになります。

自動検出ジョブを作成するには、次の手順を実行します。

1. **設定 > 設定ウィザード** を選択します。
2. 次の手順のいずれかを実行して、新しい自動検出ジョブを追加します。
 - ・ 左ペインで **設定ツール > 自動検出** を選択します。
自動検出ジョブ ページが表示されます。 **新規自動検出ジョブ** ボタンまたは **今すぐ 1 つ追加** リンクをクリックします。
 - ・ 表示されたウィザードのリストから **自動検出** ウィザードをクリックします。
設定ウィザード: **自動検出 - 手順 1** ページが表示されたら、**新規検出ジョブの起動** リンクをクリックします。
3. **スキャンターゲット** フィールドに、ネットワークアドレスおよびネットマスクを入力して、スキャンする IP 範囲を定義します。
4. **除外 IP** フィールドに、スキャンから除外する IP アドレスおよび / またはネットワークアドレスのカンマ区切りリストを入力します。
必要に応じて、**頻度** ドロップダウンリストから頻度を選択することができます。
5. **Submit (送信)** をクリックします。
新しい自動検出ジョブが正常に作成され、その詳細が表示されます。

自動検出ジョブが追加されたら、そのジョブを選択するために、**設定ウィザード: Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 1** ページで、**検出ターゲット** の下の **自動検出ジョブ** をクリックし、**デバイス検出用のドロップダウンメニュー** から、作成したばかりのジョブを選択することができます。これにより、ジョブに追加された新しいデバイスのみがスキャンおよび検出されません。

以前に検出されたデバイスを再検出する場合、または **スキャンターゲット** 範囲内のすべてのデバイスを検出する場合は、**すべての IP アドレスを検出する** オプションを選択します。

Dell EMC デバイスおよび関連サービス

入力した **検出ターゲット**、**通信パラメータ**、**設定パラメータ** などの Dell EMC 設定ウィザードの検出パラメータに基づいて、**Dell EMC 到達可能デバイス** とそれらのデバイスに関連付けられた基本および詳細サービスのリストが Nagios XI コンソールに表示されます。

特定のサービスを監視するために、次のオプションサービスパッケージをインストールすることができます。

- ・ (オプション) Dell EMC 保証情報を表示するために、Java バージョン 1.6 以降がインストールされている。
- ・ (オプション) SNMP アラートを受信するために、SNMP トラップトランスレータ (SNMPTT) がインストールされている。Dell EMC では、最新バージョンの使用を推奨しています。

それぞれのサービスには、監視要件に基づいて設定できる次のパラメータがあります。

- ・ **チェック間隔** - サービスの次回の「定期」チェックをスケジュールする前に待機する「時間単位」数を定義するために使用します。
- ・ **再試行間隔** - サービスの再チェックをスケジュールする前に待機する「時間単位」数を定義するために使用します。
- ・ **最大チェック試行回数** - サービスチェックコマンドで OK 状態以外の状態が返されたときに Nagios がそのコマンドを再試行する回数を定義するために使用します。

次の表は、対応 Dell EMC デバイスに関連付けられた基本および詳細サービスのリストです。

表 16. 選択したプロトコルに基づいて Dell EMC サーバ用に作成されるサービス

サービス	snmp	WSMan	Redfish
基本サービス			
Dell EMC サーバの全体的な正常性状態	√	√	√
Dell EMC サーバ情報	√	√	√
Dell EMC サーバトラップ	√	√	√
詳細サービス			
Dell EMC メモリステータス	√	√	X
Dell EMC サーバ物理ディスク状態	√	√	X
Dell EMC サーバ仮想ディスク状態	√	√	X
Dell EMC サーバファン状態	√	√	√
Dell EMC サーババッテリー状態	√	√	X
Dell EMC サーバインテリジェントルージョン状態	√	√	X
Dell EMC サーバネットワークデバイス状態	√	√	√
Dell EMC サーバ電圧プローブ状態	√	√	√
Dell EMC サーバコントローラ状態	√	√	√
Dell EMC サーバ電流量状態	√	√	X
Dell EMC サーバ CPU 状態	√	√	√
Dell EMC サーバ電源装置状態	√	√	√
デルサーバー温度プローブ状態	√	√	√
Dell EMC サーバ SD カード状態	X	X	X
Dell EMC サーバ FC NIC 状態	X	X	X
Dell EMC サーバ保証情報	√	√	√

表 17. WSMAN プロトコルに基づいてすべての Dell EMC シャーシ用に作成されるサービス

サービス
基本サービス
Dell EMC シャーシの全体的な正常性状態
Dell EMC シャーシ情報
Dell EMC シャーシトラップ
詳細サービス
Dell EMC シャーシファン状態
Dell EMC シャーシスロット情報
Dell EMC シャーシ I/O モジュール状態

サービス

Dell EMC シャーシ電源装置状態

Dell EMC シャーシ KVM 状態

Dell EMC シャーシエンクロージャ状態 (このサービスは PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用される)

Dell EMC シャーシコントローラ状態 (このサービスは PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用される)

Dell EMC シャーシ物理ディスク状態 (このサービスは PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用される)

Dell EMC シャーシ仮想ディスク状態 (このサービスは PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用される)

Dell EMC シャーシ PCIe デバイス状態 (このサービスは PowerEdge VRTX シャーシおよび PowerEdge FX2/FX2s シャーシにのみ適用される)

Dell EMC シャーシ保証情報

表 18. SNMP プロトコルに基づいて Dell EMC ネットワークスイッチ用に作成されるサービス

サービス

基本サービス

Dell EMC ネットワークスイッチ情報

Dell EMC ネットワークスイッチの全体的な正常性状態

Dell EMC ネットワークスイッチトラップ

詳細サービス

Dell EMC ネットワークスイッチ電源装置状態

Dell EMC ネットワークスイッチ電源装置トレイ状態

Dell EMC ネットワークスイッチファン状態

Dell EMC ネットワークスイッチファントレイ状態

Dell EMC ネットワークスイッチプロセッサ状態

Dell EMC ネットワークスイッチ vFlash 状態

Dell EMC ネットワークスイッチ物理ポート状態

Dell EMC ネットワークスイッチ保証状態

メモ: M-Series および FN-Series Dell EMC ネットワークスイッチの場合、Dell EMC ネットワークスイッチ電源装置状態、Dell EMC ネットワークスイッチ電源装置トレイ状態、Dell EMC ネットワークスイッチファントレイ状態、Dell EMC ネットワークスイッチファン状態のサービスは適用されません。

メモ: vFlash サービスは、N シリーズの Dell EMC ネットワークスイッチには適用されません。

表 19. SNMP プロトコルに基づいて Compellent SC-Series ストレージアレイ用に作成されるサービス

サービス

基本サービス

Dell EMC ストレージ SC-Series の全体的な正常性状態

Dell EMC ストレージ SC-Series 情報

Dell EMC ストレージ SC-Series 管理トラップ

Dell EMC ストレージ SC-Series コントローラトラップ

Dell EMC ストレージ SC-Series コントローラの全体的な正常性状態

Dell EMC ストレージ SC-Series コントローラ情報

詳細サービス

Dell EMC ストレージ SC-Series 物理ディスク状態

Dell EMC ストレージ SC-Series ボリューム状態

サービス

Dell EMC ストレージ SC-Series コントローラ保証情報

表 20. SNMP プロトコルに基づいて EqualLogic PS-Series ストレージアレイ用に作成されるサービス

サービス

基本サービス

Dell EMC ストレージ PS-Series メンバーの全体的な正常性状態

Dell EMC ストレージ PS-Series メンバー情報

Dell EMC ストレージ PS-Series グループ情報

Dell EMC ストレージ PS-Series メンバートラップ

Dell EMC ストレージ PS-Series メンバークラッシュ

詳細サービス

Dell EMC ストレージ PS-Series メンバー物理ディスク状態

Dell EMC ストレージ PS-Series グループボリューム状態

Dell EMC ストレージ PS-Series グループストレージプール状態

Dell EMC ストレージ PS-Series グループストレージプール情報

Dell EMC ストレージ PS-Series メンバークラッシュ保証情報

表 21. SNMP プロトコルに基づいて PowerVault MD-Series ストレージアレイ用に作成されるサービス

サービス

基本サービス

Dell EMC ストレージ MD-Series MD の全体的な正常性状態

Dell EMC ストレージ MD-Series MD 情報

Dell EMC ストレージ MD-Series MD クラッシュ

詳細サービス

Dell EMC ストレージ MD-Series MD 保証情報

Dell EMC デバイス用の監視サービスの選択

対応 Dell EMC デバイスには基本および詳細サービスが関連付けられます。これらのサービスのすべてまたはいずれかを任意の時点で監視するように選択できます。

デフォルトでは、選択したプロトコルに基づいて、到達可能または検出された Dell EMC デバイスに対して、基本サービスのみが選択されます。基本サービスのいずれかを監視対象から除外する場合は、**Dell EMC <デバイス> 基本サービス** (<デバイス> は **Dell EMC 到達可能デバイス** の下にリストされている任意の到達可能 Dell EMC デバイス) を展開し、除外するサービスの隣にあるチェックボックスを選択解除します。

同様に、詳細サービスのいずれかを選択するには、**Dell EMC <デバイス> 詳細サービス** を展開し、対象の隣にあるチェックボックスをクリックします。

たとえば、次のとおりです。

Dell EMC ストレージ PS-Series グループストレージプール情報 サービスを選択するには、**Dell EMC ストレージ PS-Series ストレージアレイ詳細サービス** を展開し、そのサービスの隣にあるチェックボックスをクリックします。

Dell EMC 設定ウィザードを使用したデバイス検出

次の項では、Dell EMC デバイスおよびそれらの関連サービスを Dell EMC 監視ウィザードを使用して検出するプロセスを説明します。すべての設定手順を正常に完了すると、ホストおよびそれらに対応するサービスを Nagios XI コンソールで監視できるようになります。

作業を開始する前に、すべての前提条件が監視要件に基づいてシステムにインストールされていることを確認します。前提条件の詳細については、『*Dell EMC OpenManage Plug-in for Nagios XI Installation Guide*』（Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in インストールガイド）の「**System requirements for management systems**」（管理システムのシステム要件）を参照してください。

トピック：

- ・ [設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 1](#)
- ・ [設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2](#)
- ・ [設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 3](#)

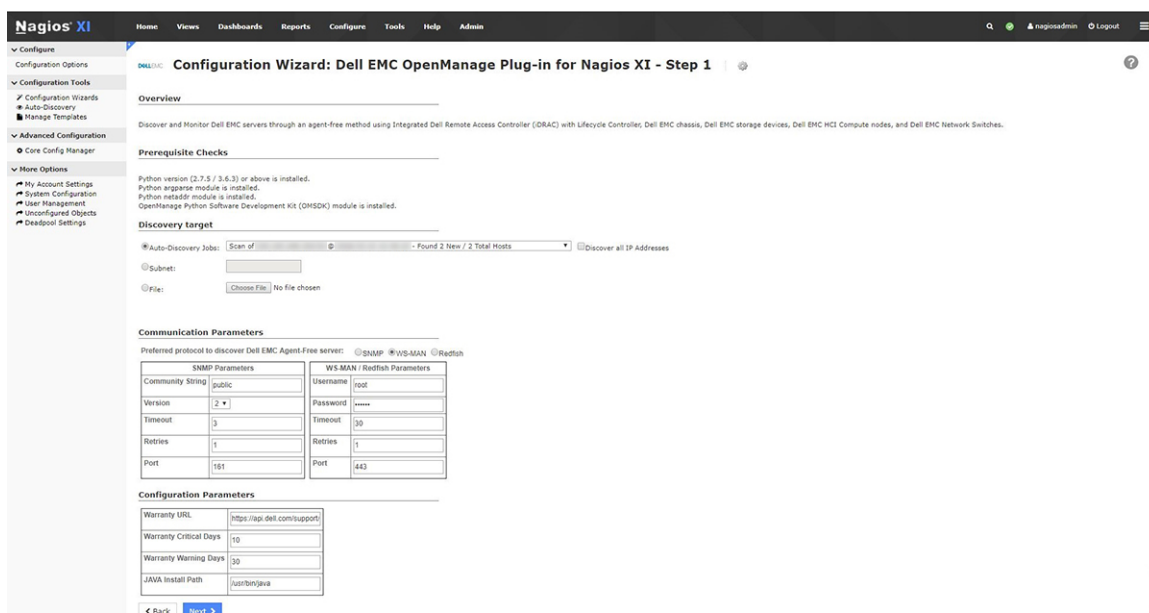
設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 1

Dell EMC OpenManage Plug-in を使用したデバイスの検出には、ターゲット IP、プロトコルパラメータ、保証、およびその他の設定パラメータなど、さまざまなパラメータを設定することができます。

数値を要求された場合は、正の整数値のみを入力します。詳細については、「[Dell EMC 設定ウィザードの検出パラメータ](#)」を参照してください。

次の手順のいずれかを実行中にエラーが発生した場合は、先に進む前にそれらを修正してください。

1. Dell EMC プラグインを開くには、**設定** タブで、**設定ウィザード** を選択し、**Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in** をクリックします。
設定ウィザード：Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 1 ページが、プラグインの概要および前提条件チェックの要約とともに表示されます。
2. **検出ターゲット** メニューの下で、次の検出オプションのいずれかを選択します。
 - ・ **自動検出ジョブ** - ドロップダウンメニューから既存の自動検出ジョブを選択します。
 - ・ **サブネット - マスク付きサブネット** を使用してデバイスを検出することを選択します。
 - ・ **ファイル - ファイル** を使用してデバイスのリストを検出することを選択します。
3. **通信パラメータ** テーブルに、適切な値を入力します。
4. **設定パラメータ** テーブルに、監視要件に基づいて適切な値を入力し、**次へ** をクリックします。



入力した値がエラー

なしで受け入れられると、[設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2] ページが表示されます。

設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2 で入力した検出ターゲット、通信パラメータ、および設定パラメータに基づいて、到達可能な Dell EMC デバイスとそれらに関連した基本および詳細サービスを表示することができます。

ここでは、SNMP と JAVA の絶対インストールパスに対する **前提条件チェック - サービス** の要約が表示されます。さらに、**Dell EMC デバイス選択** メニューの下に到達可能または検出されたデバイス、**サービスの選択** メニューの下にそれらの関連サービスが表示されます。詳細については、次を参照してください : [Dell EMC デバイスおよび関連サービス](#)

監視する検出デバイスと関連サービスを選択するには、次の手順を実行します。

- Dell EMC デバイス選択** の下で、▶ アイコンまたは **Dell EMC 到達可能デバイス** リンクをクリックして、検出されたデバイスのリストを展開します。
到達可能デバイスとそれらの IP アドレス、ホスト名、および デバイスタイプ がテーブルに表示されます。
デフォルトでは、すべての到達可能デバイスが選択されています。これらのデバイスに対してチェックボックスを選択解除するだけで、監視しないデバイスを削除できます。
- サービス選択** の下で、必要な Dell EMC デバイスサービスをクリックして関連サービスのリストを展開します。
すべてのサービスを表示するには、すべて **展開** をクリックします。
検出ホストに関連付けられているサービスが、**チェック間隔**、**再試行間隔**、**最大チェック試行回数** などのパラメータとそれらのデフォルト値とともにリストされます。監視の要件に基づいて必要な値を入力することができます。
- 監視するデバイスとサービスを選択したら、**次へ** をクリックします。

入力した値がエラーなしで受け入れられると、**設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 3** ページが表示されます。

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 1 で入力した値のいずれかを変更または修正する場合は、前のページで、**戻る** ボタンをクリックして実行できます。

設定ウィザード - Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 3

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2 で行った選択に基づいて、Dell EMC デバイスとそれらの関連サービスを表示することができます。これらのデバイスとサービスは、折りたたみ式のリストとして表示されます。

検出の要約または詳細を表示するには、次の手順を実行します。

1. **選択したデバイス** の下で、▶ アイコンまたは **Dell EMC デバイス** リンクをクリックして検出デバイスのリストを展開します。デバイスとそれらの **ホストアドレス**、**ホスト名**、および **デバイスタイプ** がテーブルに表示されます。
2. **選択したサービス** の下で、必要な Dell EMC デバイスサービスをクリックして、選択したサービスのリストを展開します。すべてのサービスを表示するには、**すべて展開** をクリックします。
以前に選択した検出ホストに関連付けられているサービスが、**チェック間隔**、**再試行間隔**、**最大チェック試行回数**などのパラメーターとその値とともにリストされます。
3. **次へ** をクリックして監視要件をさらにカスタマイズするか、**終了** をクリックして設定プロセスを完了し、検出デバイスを監視します。
監視要件をさらにカスタマイズする方法の詳細については、exchange.nagios.org にある Nagios XI のマニュアルを参照してください。

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2 で入力した値のいずれかを変更または修正したいときは、**戻る** ボタンをクリックすることによりそれを行うことができます。

Nagios サーバに Dell EMC デバイスホスト定義とそのサービス定義が作成され、今後これらが Dell EMC デバイスの監視のために使用されます。検出された Dell EMC デバイスとそれらのサービスは、Nagios XI の **ホーム** ページにある **ホスト詳細ビュー** と **サービス詳細ビュー** にそれぞれ表示されます。ただし、サービス詳細が Nagios XI コンソールに表示されるには、スケジュールされたサービスが完了するまで待つ必要があります。

Dell EMC デバイスの表示

検出された Dell EMC デバイスは、Nagios XI コンソールの **ホスト詳細** ビューまたは **サービス詳細** ビューで表示することができます。

- Nagios XI コンソールでホストを表示するには、[ホーム] タブをクリックして、左ペインで [詳細] > [ホスト詳細] を選択します。検出されたホストが右ペインに表示されます。

The screenshot shows the Nagios XI interface. The left sidebar contains navigation options like 'Home Dashboard', 'Tactical Overview', and 'Hosts'. The main content area is titled 'Host Status' and displays a table of hosts. The table has columns for Host, Status, Duration, Attempt, Last Check, and Status Information. The status information for each host includes details like 'PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.46 ms'.

Host	Status	Duration	Attempt	Last Check	Status Information
3d 18h 56m 44s	Up	3d 18h 56m 44s	1/0	2018-03-23 16:42:54	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.46 ms
3d 18h 56m 19s	Up	3d 18h 56m 19s	1/0	2018-03-23 16:43:09	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.51 ms
17d 13d 5h 45m 25s	Up	17d 13d 5h 45m 25s	1/0	2018-03-23 16:44:39	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.75 ms
3d 18h 20m 16s	Up	3d 18h 20m 16s	1/0	2018-03-23 16:43:32	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.39 ms
3d 18h 35m 39s	Up	3d 18h 35m 39s	1/0	2018-03-23 16:42:40	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 1.56 ms
-36s	Up	-36s	1/0	2018-03-23 16:43:43	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.83 ms
-25s	Up	-25s	1/0	2018-03-23 16:44:09	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.83 ms
-50s	Up	-50s	1/0	2018-03-23 16:44:44	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.56 ms
-36s	Up	-36s	1/0	2018-03-23 16:44:59	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.75 ms
-5s	Up	-5s	1/0	2018-03-23 16:43:46	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.55 ms
-1s	Up	-1s	1/0	2018-03-23 16:45:11	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.71 ms
17d 13d 5h 45m 25s	Up	17d 13d 5h 45m 25s	1/0	2018-03-23 16:46:35	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.34 ms
3d 18h 10m 39s	Up	3d 18h 10m 39s	1/0	2018-03-23 16:44:53	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 1.83 ms
41d 20h 10m 16s	Up	41d 20h 10m 16s	1/0	2018-03-23 16:40:41	OK - 127.0.0.1: no 0.0.0.0, host 0%

- Nagios XI コンソールでホストに関連したサービスを表示するには、ホーム タブをクリックしてから、左ペインで **詳細** > **サービス詳細** を選択します。サービス詳細が右ペインに表示されます。

The screenshot shows the Nagios XI interface with the 'Service Status' view selected. The table lists various services for the host 'localhost'. The status information for each service includes details like 'Total Instances: 2, Healthy Instances: 2, Warning Instances: 0, Critical Instances: 0, Unknown Instances: 0'.

Host	Service	Status	Duration	Attempt	Last Check	Status Information
localhost	Dell EMC Server Amperage Probe Status	Ok	46s	1/0	2018-03-23 16:43:38	Total Instances: 2, Healthy Instances: 2, Warning Instances: 0, Critical Instances: 0, Unknown Instances: 0
localhost	Dell EMC Server Battery Status	Ok	16s	1/0	2018-03-23 16:40:05	Total Instances: 2, Healthy Instances: 2, Warning Instances: 0, Critical Instances: 0, Unknown Instances: 0
localhost	Dell EMC Server Controller Status	Ok	21s	1/0	2018-03-23 16:57:11	Total Instances: 5, Healthy Instances: 5, Warning Instances: 0, Critical Instances: 0, Unknown Instances: 0
localhost	Dell EMC Server CPU Status	Ok	34s	1/0	2018-03-23 16:52:24	Total Instances: 4, Healthy Instances: 4, Warning Instances: 0, Critical Instances: 0, Unknown Instances: 0
localhost	Dell EMC Server Fan Status	Ok	57s	1/0	2018-03-23 17:00:47	Total Instances: 8, Healthy Instances: 8, Warning Instances: 0, Critical Instances: 0, Unknown Instances: 0
localhost	Dell EMC Server FC NIC Status	Critical	-19s	1/0	2018-03-23 17:01:01	Total Instances: 2, Connected Instances: 0, Down Instances: 2
localhost	Dell EMC Server Information	Ok	-59s	1/0	2018-03-23 17:00:49	#1 ConnectorStatus = Down, FQDN = FC Sst 7.1, Name = QLogic QLE2680 16Gb FC Adapter - 2100002FF14563, FirmwareVersion = 14.02.13, LinkSpeed = No Link
localhost	Dell EMC Server Intension Status	Ok	-36s	1/0	2018-03-23 17:00:59	#2 ConnectorStatus = Down, FQDN = FC Sst 5.1, Name = Emulex LQIP0600 LPe13000-M10.2, Host 16Gb Fibre - FC, FirmwareVersion = 52.02.01, LinkSpeed = No Link
localhost	Dell EMC Server Memory Status	Ok	-11s	1/0	2018-03-23 16:40:41	Total Instances: 1, Healthy Instances: 1, Warning Instances: 0, Critical Instances: 0, Unknown Instances: 0
localhost	Dell EMC Server Network Device Status	Critical	37s	1/0	2018-03-23 16:40:21	Total Instances: 18, Connected Instances: 1, Down Instances: 17
localhost	Dell EMC Server Overall Health Status	Critical	57s	1/0	2018-03-23 16:52:47	Power Supply = Critical, Memory = OK, CPU = OK, Fan = OK, Storage = OK, Voltage = OK, Temperature = OK, Battery = OK, Intension = OK, Amperage = OK
localhost	Dell EMC Server Physical Disk Status	Ok	-36s	1/0	2018-03-23 16:57:26	Total Instances: 5, Healthy Instances: 5, Warning Instances: 0, Critical Instances: 0, Unknown Instances: 0
localhost	Dell EMC Server Power Supply Status	Critical	47s	1/0	2018-03-23 17:01:31	Total Instances: 2, Healthy Instances: 1, Warning Instances: 0, Critical Instances: 1, Unknown Instances: 0

Dell EMC デバイスの監視

Dell EMC デバイスを検出した後、これらのデバイスとそのデバイス情報などの関連するサービス、全体の正常性、およびその他のコンポーネントを監視することができます。監視することができる Dell EMC デバイスのさまざまな側面について、次の項で説明します。

トピック：

- ・ デバイス情報
- ・ 全体的な正常性状態
- ・ コンポーネントの正常性
- ・ アラートとイベントトラップの監視

デバイス情報

Dell EMC デバイス情報サービスは、デバイスに関する基本的な情報を提供します。このサービスは、デフォルトで1日1回ポーリングされます。

表 22. デバイス情報

サービス	ステータス	説明	表示される属性
Dell EMC サーバ情報	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告 	このサービスは、基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。 <ul style="list-style-type: none"> ① メモ: シャーシタグはモジュラーサーバーにのみ適用され、ノード ID は PowerEdge FM120x4 にのみ適用されます。 ② メモ: システム設定ロックダウンモード、iDRAC グループマネージャステータス、および iDRAC グループ名は、14G サーバにのみ適用されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノード ID ・ シャーシサービスタグ ・ システム世代 ・ サービスタグ ・ モデル ・ OS 名 ・ OS バージョン ・ iDRAC URL ・ iDRAC ファームウェアバージョン ・ サービスホスト FQDN ・ VMM URL ・ システム設定ロックダウンモード ・ iDRAC グループ名 ・ iDRAC グループマネージャステータス
Dell EMC シャーシ情報	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告 	このサービスは、PowerEdge M1000e、PowerEdge VRTX、および PowerEdge FX2/FX2s シャーシの基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスタグ ・ シャーシ名 ・ モデル名 ・ CMC ファームウェアバージョン ・ CMC URL
Dell EMC ストレージ SC-Series 情報	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告 	このサービスは、Compellent 管理 IP の基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Storage Center 全体 ・ ファームウェアバージョン ・ Compellent URL ・ ストレージ名 ・ プライマリコントローラ名 ・ プライマリコントローラモデル

サービス	ステータス	説明	表示される属性
			<ul style="list-style-type: none"> ・ プライマリコントローラ IP アドレス ・ プライマリコントローラ サービスタグ ・ セカンダリコントローラ名 ・ セカンダリコントローラモデル ・ セカンダリコントローラ IP アドレス ・ セカンダリコントローラ サービスタグ
Dell EMC ストレージ SC-Series コントローラ情報	<p>可能な状況は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告 	このサービスは、Compellent コントローラ IP の基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ コントローラ名 ・ サービスタグ ・ プライマリコントローラ ・ コントローラ名 ・ モデル名 ・ Compellent URL
Dell EMC ストレージ PS-Series グループ情報	<p>可能な状況は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告 	このサービスは、EqualLogic グループの基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ名 ・ メンバー数 ・ ボリューム数 ・ グループ URL
Dell EMC ストレージ PS-Series メンバー情報	<p>可能な状況は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告 	このサービスは、EqualLogic メンバーの基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ メンバー全体 ・ メンバー名 ・ 製品ファミリー ・ サービスタグ ・ モデル名 ・ シャーシタイプ ・ ディスク数 ・ RAID Status ・ ファームウェアバージョン ・ RAID ポリシー ・ グループ名 ・ Group IP (グループ IP) ・ ストレージプール ・ 容量
Dell EMC ストレージ MD-Series 情報	<p>可能な状況は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告 	このサービスは、PowerVault MD ストレージアレイの基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストレージアレイ全体 ・ サービスタグ ・ 製品 ID ・ ワールドワイド ID ・ ストレージ名
Dell EMC ネットワークスイッチ 情報	<p>可能な状況は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告 	このサービスは、ネットワークスイッチの基本情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホスト名 ・ モデル ・ サービスタグ ・ シリアル番号 ・ MACAddress ・ ManagementIP ・ ファームウェアバージョン

監視できる各種コンポーネントの情報については、「[コンポーネント正常性の監視](#)」を参照してください。

全体的な正常性状態

デバイスの全体的な正常性状態は、設定された間隔に基づいて定期的にポーリングされます。全体的な正常性状態サービスは、デフォルトで1時間ごとに1回スケジュールされています。

表 23. 全体的な正常性状態の情報

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性	SNMP 使用時に表示される属性	Redfish 使用時に表示される属性
Dell EMC サーバの全体的な正常性状態	サポートされている Dell デバイスには次の状態があります。 <ul style="list-style-type: none"> OK 警告 不明 重要 	Dell EMC サーバのグローバルな正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> システム全体 ストレージ 電圧 電源装置 アンペア数 ファン イントルージュオン メモリ バッテリー CPU 温度 	<ul style="list-style-type: none"> システム全体 ストレージ 電圧 電源装置 アンペア数 ファン イントルージュオン メモリ バッテリー CPU 温度 	<ul style="list-style-type: none"> システム全体 メモリ CPU
Dell EMC シャーシの全体的な正常性状態		Dell EMC シャーシのグローバルな正常性状態を提供します。	シャーシ全体	使用不可	使用不可
Dell EMC ストレージ PS-Series メンバーの全体的な正常性状態		EqualLogic ストレージアレイのグローバルな正常性状態を提供します。	使用不可	メンバー全体	使用不可
Dell EMC ストレージ SC-Series の全体的な正常性状態		Compellent ストレージアレイのグローバルな正常性状態を提供します。	使用不可	Storage Center 全体	使用不可
Dell EMC ストレージ SC-Series コントローラの全体的な正常性状態		Compellent ストレージアレイのコントローラのグローバルな正常性状態を提供します。	使用不可	コントローラ全体	使用不可
Dell EMC ストレージ MD-Series の全体的な正常性状態		PowerVault MD ストレージアレイのグローバルな正常性状態を提供します。	使用不可	ストレージアレイ全体	使用不可
Dell EMC ネットワークスイッチの全体的な正常性状態		Dell EMC ネットワークスイッチのグローバルな正常性状態を提供します。	使用不可	全体的なスイッチ	使用不可

このストレージ属性の状態は、物理ディスク、仮想ディスク、コントローラなどのストレージコンポーネントの累積的な正常性状態を示します。

コンポーネントの正常性

この監視は、定期的なポーリングに基づく、Dell EMC デバイスのコンポーネントレベルの正常性状態に対する正常性監視です。コンポーネント正常性サービスは、デフォルトで4時間ごとに1回スケジュールされています。

関連するオプションで検出ユーティリティを実行すると、対応するサービスが作成されます。これらのサービスは定期的に行われ、コンポーネントの全体的な正常性をアップデートします。コンポーネントの状態と情報は、Nagios XI コンソールに表示されます。

状態情報列のコンポーネント情報のフォーマットは、<Attribute>=<Value>, <Attribute>=<Value> です。

例：Status=CRITICAL, FQDD=Fan.Embedded.1, State=Enabled

表 24. Dell EMC デバイスコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性	SNMP 使用時に表示される属性	Redfish 使用時に表示される属性
Dell EMC サーバメモリステータス	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 警告 ・ 不明 ・ 重要 	Dell EMC サーバ内にあるメモリの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ タイプ ・ パーツ番号 ・ サイズ ・ 状態 ・ 速度 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ タイプ ・ パーツ番号 ・ サイズ ・ 状態 ・ 速度 	使用不可
Dell EMC サーバ物理ディスク状態		Dell EMC サーバ内にある物理ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ プロダクト ID ・ SerialNumber (シリアルナンバー) ・ サイズ ・ メディアタイプ ・ リビジョン ・ 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ プロダクト ID ・ SerialNumber (シリアルナンバー) ・ サイズ ・ メディアタイプ ・ リビジョン ・ 状態 	使用不可
Dell EMC サーバ仮想ディスク状態		Dell EMC サーバ内にある仮想ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ レイアウト ・ サイズ ・ メディアタイプ ・ ReadCachePolicy ・ WriteCachePolicy ・ ストライプサイズ ・ 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ レイアウト ・ サイズ ・ メディアタイプ ・ ReadCachePolicy ・ WriteCachePolicy ・ ストライプサイズ ・ 状態 	使用不可
Dell EMC サーバファン状態		Dell EMC サーバ内にあるファンの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ 状態
Dell EMC サーバネットワークデバイス状態		Dell EMC サーバ内にある NIC の全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接続状態 ・ FQDD ・ LinkSpeed ・ ファームウェアバージョン ・ ProductName 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接続状態 ・ FQDD ・ LinkSpeed ・ ファームウェアバージョン ・ ProductName 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接続状態 ・ FQDD ・ LinkSpeed ・ ファームウェアバージョン ・ ProductName <p>① メモ: FirmwareVersion および ProductName 属性は使用不可と表示されます。</p>

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性	SNMP 使用時に表示される属性	Redfish 使用時に表示される属性
Dell EMC サーバインテリジェントルージョン状態		Dell EMC サーバ内にあるシャreshintルージョンの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態 	使用不可
Dell EMC サーバCPU 状態		Dell EMC サーバ内にある CPU の全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD モデル コア数 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD モデル コア数 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD モデル コア数
Dell EMC サーバ電源装置状態		Dell EMC サーバ内にある電源装置の全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD ファームウェアバージョン InputWattage 冗長性 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD ファームウェアバージョン InputWattage 冗長性 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD ファームウェアバージョン InputWattage 冗長性 <p>メモ: Redundancy および InputWattage 属性は 使用不可 と表示されます。</p>
Dell EMC サーバ温度プローブ状態		Dell EMC サーバ内にある温度プローブの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態
Dell EMC サーバ電圧プローブ状態		Dell EMC サーバ内にある電圧プローブの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態
Dell EMC サーバコントローラ状態		Dell EMC サーバ内にあるストレージコントローラの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD CacheSize ファームウェアバージョン 名前 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD CacheSize ファームウェアバージョン 名前 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD CacheSize ファームウェアバージョン 名前
Dell EMC サーバ電流量状態		Dell EMC サーバ内にある電流量プローブの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 場所 状態 	使用不可
Dell EMC サーバSD カード状態		Dell EMC サーバ内にある SD カードの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD サイズ 書き込み禁止 初期化状況 	使用不可	使用不可

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性	SNMP 使用時に表示される属性	Redfish 使用時に表示される属性
			<ul style="list-style-type: none"> 状態 		
Dell EMC サーバ FC NIC 状態		Dell EMC サーバ内にある FC NIC の全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> 接続状態 FQDD 名前 ファームウェアバージョン LinkSpeed 	使用不可	使用不可
Dell EMC サーバ保証情報		Dell EMC サーバの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 デバイスタイプ 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数 	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 デバイスタイプ 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数 	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 デバイスタイプ 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

表 25. Dell EMC シャーシのコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性
Dell EMC シャーシ物理ディスク状態	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> OK 警告 不明 重要 	Dell EMC シャーシ内にある物理ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。 PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD モデル パーツ番号 スロット ファームウェアバージョン 容量 空き容量 メディアタイプ セキュリティ状態
Dell EMC シャーシ仮想ディスク状態		Dell EMC シャーシ内にある仮想ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。 PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD バスプロトコル 容量 メディアタイプ 名前 RAID タイプ 読み取りポリシー ストライプサイズ 書き込みポリシー
Dell EMC シャーシ PCIe デバイス状態		すべての Dell EMC シャーシ PCIe デバイスインスタンスの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD 名前 ファブリック PCIe スロット 電源状態 割り当て済みスロット 割り当て済みブレード

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性
Dell EMC シャーシファン状態		Dell EMC シャーシ内にあるファンの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ 名前 ・ スロット
Dell EMC シャーシ電源装置状態		Dell EMC シャーシ内にある電源装置の最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ 名前 ・ パーツ番号 ・ スロット
Dell EMC シャーシコントローラ状態 PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。		<p>Dell EMC シャーシ内にあるストレージコントローラの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。</p> <p>PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ キャッシュサイズ (MB) ・ ファームウェアバージョン ・ 名前 ・ 巡回読み取り状態 ・ セキュリティ状態 ・ スロットタイプ
Dell EMC シャーシエンクロージャ状態 PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。		<p>Dell EMC シャーシ内にあるエンクロージャの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。</p> <p>PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ ベイ ID ・ コネクタ ・ ファームウェアバージョン ・ スロット数
Dell EMC シャーシ IO モジュール状態		Dell EMC シャーシ内にある IO モジュールの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ ファブリックタイプ ・ IPv4 アドレス ・ 起動 URL ・ 名前 ・ パーツ番号 ・ スロット
Dell EMC シャーシサーバスロット情報		Dell EMC シャーシ内にあるサーバスロットの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ スロット番号 ・ ホスト名 ・ モデル ・ サービスタグ ・ iDRAC IP
Dell EMC シャーシストレージスロット情報		Dell EMC シャーシ内にあるストレージスロットの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ スロット番号 ・ モデル ・ サービスタグ
Dell EMC シャーシ KVM 状態		Dell EMC シャーシ内にある KVM (キーボード、ビデオ、マウス) の最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ 名前
Dell EMC シャーシ保証情報		Dell EMC シャーシの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスタグ ・ サービスレベルの詳細

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性
			<ul style="list-style-type: none"> アイテム番号 デバイスタイプ 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

表 26. EqualLogic のコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性
Dell EMC ストレージ PS-Series メンバー物理ディスク状態	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> OK 警告 不明 重要 	EqualLogic メンバー内にある物理ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス スロット モデル SerialNumber (シリアルナンバー) ファームウェアバージョン 合計サイズ
Dell EMC ストレージ PS-Series グループボリューム状態		EqualLogic グループ内にあるボリュームの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 名前 合計サイズ 関連プール
Dell EMC ストレージ PS-Series グループストレージプール情報		ストレージプール内のすべての EqualLogic ストレージアレイの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> 名前 メンバー数 ボリューム数
Dell EMC ストレージ PS-Series メンバー保証情報		EqualLogic メンバーの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 デバイスタイプ 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

表 27. Compellent のコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性
Dell EMC ストレージ SC-Series 物理ディスク状態	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> OK 警告 不明 重要 	Compellent ストレージアレイ内にある物理ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス 名前 合計サイズ バスタイプ ディスクエンクロージャ番号
Dell EMC ストレージ SC-Series ボリューム状態		Compellent ボリュームの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス ボリューム名
Dell EMC ストレージ SC-Series コントローラ保証情報		Compellent コントローラの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性
			<ul style="list-style-type: none"> デバイスタイプ 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

表 28. PowerVault MD 保証情報

サービス	ステータス	説明	WSMan 使用時に表示される属性
Dell EMC ストレージ MD-Series 保証情報	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> OK 警告 不明 重要 	PowerVault MD ストレージアレイの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 デバイスタイプ 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

表 29. ネットワークスイッチコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	SNMP 使用時に表示される属性
Dell EMC ネットワークスイッチファン状態	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> OK 警告 不明 重要 	ネットワークスイッチのファンの最悪な場合における集約状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス Index (インデックス) 説明
Dell EMC ネットワークスイッチファントレイ状態		ネットワークスイッチのファントレイの最悪な場合における集約状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス タイプ TrayIndex
Dell EMC ネットワークスイッチ電源装置状態		ネットワークスイッチの電源装置の最悪な場合における集約状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス Index (インデックス) 説明 ソース
Dell EMC ネットワークスイッチ電源装置トレイ状態		ネットワークスイッチの電源装置トレイの最悪な場合における集約状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> Index (インデックス) タイプ ステータス
Dell EMC ネットワークスイッチプロセッサ状態		Dell EMC ネットワークスイッチ内にあるプロセッサの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ProcessorMemSize ProcessorModule Index (インデックス) <p>メモ: ProcessorModule と Index は N-Series スイッチには適用されません。</p>
Dell EMC ネットワークスイッチ vFlash 状態		ネットワークスイッチの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> MountPoint サイズ 名前
Dell EMC ネットワークスイッチ物理ポート状態		Dell EMC ネットワークスイッチ内にある物理ポートの最悪	<ul style="list-style-type: none"> ステータス

サービス	ステータス	説明	SNMP 使用時に表示される属性
		な場合における集約正常性状態を提供します。	<p>メモ: Status 属性は、管理ステータスの正常性状態を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> タイプ 名前
Dell EMC ネットワークスイッチ保証情報		Dell EMC ネットワークスイッチの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 デバイスタイプ 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

メモ:

Compellent コントローラの正常性を監視する方法の詳細については、Dell.com/support にある『**Compellent Controllers User's Guide**』(**Compellent** コントローラユーザーズガイド) を参照してください。

Dell EMC シャーシエンクロージャ状態は、エンクロージャのプライマリ状態のみを表示します。詳細については、Dell.com/support にある『**PowerEdge VRTX Chassis User's Guide**』(**PowerEdge VRTX** シャーシユーザーズガイド) を参照してください。

正常性インスタンスの監視

デフォルトでは、検出されたデバイスの異常インスタンスが Nagios XI コンソールに表示されます。 `check_command` スクリプトの `--excludeinstance` の値を変更して、必要なインスタンスを表示することができます。

`--excludeinstance` の値を変更するには、以下の手順を実行します。

1. `--excludeinstance` の値を変更するサービスをクリックします。
2. **設定** タブをクリックします。
3. このサービスを**再設定** オプションを選択します。
4. このコマンドでサービスを**監視** セクションの下のチェックスクリプトコマンドで `--excludeinstance` パラメータの値を削除または変更できます。
5. **アップデート** をクリックし、**続行** をクリックします。
6. サービスの**状態情報** が次のチェックで変更されません。

アラートとイベントトラップの監視

検出された Dell EMC デバイスによって生成されたアラートとイベント (トラップ) を非同期で受信することができます。アラートが受信されると、それぞれのデバイスのサービスが最後に受信したアラートのアラートサマリメッセージとアラート重大度を Nagios XI コンソールに表示します。

次の表は、各種 Dell EMC デバイスでサポートされているトラップのリストです。

表 30. Dell EMC トラップ情報

サービス	ステータス	説明
Dell EMC サーバトラップ	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> OK 警告 不明 重要 	エージェントフリー方式で検出された Dell EMC サーバのトラップ情報を提供しません。

サービス	ステータス	説明
Dell EMC シャーシトラブル	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 警告 ・ 不明 ・ 重要 	M1000e、VRTX、および FX2/FX2s シャーシのトラブル情報を提供します。
Dell EMC ストレージ PS-Series メンバートラブル	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 警告 ・ 不明 ・ 重要 	EqualLogic PS-Series ストレージアレイのトラブル情報を提供します。
Dell EMC ストレージ PS-Series グループトラブル	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 警告 ・ 不明 ・ 重要 	EqualLogic PS-Series ストレージアレイのトラブル情報を提供します。
Dell EMC ストレージ SC-Series 管理トラブル	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 警告 ・ 不明 ・ 重要 	Compellent SC-Series ストレージアレイのトラブル情報を提供します。
Dell EMC ストレージ SC-Series コントローラトラブル	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 警告 ・ 不明 ・ 重要 	Compellent SC-Series ストレージアレイのトラブル情報を提供します。
Dell EMC ストレージ MD-Series トラブル	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 警告 ・ 不明 ・ 重要 	PowerVault MD-Series ストレージアレイのトラブル情報を提供します。
Dell EMC ネットワークスイッチトラブル	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ OK ・ 警告 ・ 不明 ・ 重要 	Dell EMC ネットワークスイッチのトラブル情報を提供します。

SNMP アラートの表示

前提条件：



- ・ SNMPPTT がインストールおよび設定済みであり、SNMPPTT で Dell EMC 統合が設定されている。
- ・ サポートされている Dell EMC デバイスで、SNMP トラブル送信先が設定されている。

SNMP アラートを表示するには、次の手順を実行します。

1. Nagios XI ユーザーインターフェイスで、**ホーム** タブをクリックしてから、左ペインで **サービス詳細** を選択します。**サービス状態** ページが表示されます。
2. それぞれの Dell EMC デバイス固有のトラブルサービスに移動します。
最後に受信した SNMP アラートのみが状態情報に表示され、アラートの重大度が状態内でアップデートされます。

Dell EMC デバイスコンソールの起動

Dell EMC デバイス固有のコンソールを起動して、そのデバイスの監視中に発生する可能性のある問題をさらにトラブルシューティングすることができます。Nagios XI コンソールの **ホスト詳細** または **サービス詳細** ビューから起動することができます。

1. Nagios XI ホーム ページに移動します。
2. 左ペインで **ホスト詳細** または **サービス詳細** をクリックします。
3. 右ペインの **ホスト** の下で、コンソールを起動するホストをクリックします。
選択したホストに対して **ホスト状態詳細** ページが表示されます。
4.  アイコンをクリックすることにより、高度オプションを選択します。
高度な状態詳細 ページが表示されます。
5. **その他のオプション** の下で、**Nagios Core** に表示 リンクをクリックします。
ホスト情報 ページが表示されます。
6. Dell EMC デバイスの隣にある  (追加アクション アイコン) をクリックします。
対応する Dell EMC コンソールが新しいウィンドウに起動されます。

トピック：

- ・ [Dell EMC デバイスとそれらのコンソール](#)

Dell EMC デバイスとそれらのコンソール

サポートされている Dell EMC デバイスからさまざまな Dell EMC コンソールを起動することで、監視中の Dell EMC デバイスに関する詳細な情報を取得することができます。

表 31. Dell EMC デバイスとそれらのコンソール

Dell デバイス	適用可能なコンソール
Dell EMC サーバ、DSS、および HCI プラットフォーム	Integrated Remote Access Controller コンソール
PowerEdge M1000e シャーシ	シャーシコントローラ管理コンソール
PowerEdge VRTX シャーシ	シャーシコントローラ管理コンソール
PowerEdge FX2/FX2s シャーシ	シャーシコントローラ管理コンソール
Compellent SC-Series ストレージアレイ	Compellent デバイス管理用 Enterprise Manager クライアント
EqualLogic PS-Series ストレージアレイ	EqualLogic Group Manager コンソール
Dell EMC ネットワークスイッチ	Dell EMC ネットワークスイッチ コンソール

- ① **メモ:** Dell EMC ネットワークスイッチコンソールの起動は、S、Z、および C シリーズのスイッチには適用されません。
- ① **メモ:** HCI デバイスがクラスタに追加されている場合は、デフォルトで VMM コンソールが起動します。それ以外の場合、iDRAC コンソールが起動します。

Dell EMC デバイスの保証情報

この機能では、検出された Dell EMC デバイスの保証情報にアクセスできます。この機能により、Dell EMC デバイスの保証詳細を Nagios XI コンソールで監視できるようになります。保証情報を取得するには、アクティブなインターネット接続が必要です。インターネットに直接アクセスすることができず、プロキシ設定を使用してインターネットにアクセスしている場合は、ホスト名 `api.dell.com` が `etc/hosts` ファイルで解決されるようにします。

保証情報の属性

それぞれの Dell EMC デバイスの保証情報は、Nagios XI コンソールに表示されます。Dell EMC デバイスは、保証情報について定期的にポーリングされます。検出されたデバイスに対する保証ポーリングは、デフォルトで 24 時間ごとに 1 回スケジュールされています。

検出されたデバイスに対して保証情報がポーリングされると、次の保証属性が Nagios XI コンソールに表示されます。

- ・ **サービスタグ** - 検出されたデバイスのサービスタグです。
- ・ **サービスレベルの詳細** - 保証のタイプの説明です。
- ・ **アイテム番号** - このタイプの保証の Dell アイテム番号です。
- ・ **デバイスタイプ** - 保証のタイプです。
- ・ **出荷日 (UTC)** - アセットが出荷された日付です。
- ・ **開始日 (UTC)** - 保証の開始日です。
- ・ **終了日 (UTC)** - 保証の終了日です。
- ・ **残りの日数** - 保証が期限切れになるまでの残り日数です。

保証情報状態は、保証パラメータ定義に基づいて決定され、次のものがあります。

- ・ **通常** - 保証が期限切れになるまでの日数が <Warning> 日を超えていることを示します。デフォルト値は 30 日です。
- ・ **警告** - 保証が期限切れになるまでの日数が <Warning> 日以下で、なおかつ <Critical> 日より大きいことを示します。
<Warranty> と <Critical> のデフォルト値はそれぞれ 30 日と 10 日です。
- ・ **重要** - 保証が <Critical> 日以内に期限切れになることを示します。デフォルト値は 10 日です。
- ・ **不明** - 保証情報を取得できないことを示します。

WarrantyURL - 保証 URL アドレスです。

Dell EMC デバイスの保証が期限切れになっているか、Days Remaining がゼロになっている場合、そのデバイスの重大度は **重要** になります。

トピック：

- ・ [保証情報の表示](#)

保証情報の表示

検出された Dell EMC デバイスの保証情報を表示するには、事前に次のことを確認してください。


- ・ アクティブなインターネット接続がある。
- ・ 検出されたデバイスに有効なサービスタグが存在する。

デバイスが正常に検出されると、その保証情報が **状態情報** 列に表示されます。Dell EMC デバイスの詳細情報を表示するには、次の手順を実行します。

1. Dell EMC デバイスを検出します。
2. サービスの下にある **<Dell EMC デバイス> 保証情報** をクリックします。
選択したデバイスの詳細情報が **サービス状態情報** ページに表示されます。

たとえば、次のとおりです。

VRTX シャーシの保証サービス情報を表示するには、**Dell EMC シャーシ保証情報** をクリックします。

 **メモ:** EqualLogic ストレージアレイの場合、保証サービスは EqualLogic メンバー IP にのみ関連付けられます。

Compellent ストレージレイの場合、保証サービスは Compellent コントローラ IP にのみ関連付けられます。

PowerVault MD ストレージレイの場合、保証情報は最新のファームウェアバージョンに対してのみ使用可能になります。

生成されたアラートの Knowledge Base 情報

Nagios XI コンソールでは、検出された Dell EMC デバイスによって生成された SNMP アラートに関する詳細情報をそのデバイスの KB メッセージから取得することができます。

次の項では、KB 情報を表示する手順を説明します。

トピック：

- ・ KB 情報の表示

KB 情報の表示

Nagios XI コンソールでは、検出された Dell EMC デバイスによって生成された SNMP アラートに関する詳細情報をそのデバイスの KB メッセージから取得することができます。

検出された Dell EMC デバイスによって生成された SNMP アラートの KB メッセージを表示するには、次の手順を実行します。

1. Nagios XI にログインします。
2. 左ペインで、**詳細** の下の **サービス詳細** をクリックします。
3. **サービス** の下にあるそれぞれのデバイストラップまたはアラートに移動し、**状態情報** の下にある **詳細情報** ハイパーリンクを右クリックし、**新規タブを開く** を選択します。各デバイスに対応する KB メッセージが新しいタブに表示されます。
4. KB メッセージ ページで、Nagios XI コンソールに表示されているそれぞれのイベント ID または KB メッセージを検索して、このアラートの詳細情報を表示します。

例：シャーストラップの KB メッセージを表示するには、次の手順を実行します。

1. **サービス** の下にある Dell EMC シャーストラップ までスクロールダウンし、**状態情報** の下にある **詳細情報** ハイパーリンクを右クリックし、**新規タブを開く** を選択します。
2. Dell EMC シャーストラップによって生成されたそれぞれのイベント ID または KB メッセージ (LIC212 など) を検索して、この Dell EMC シャースアラートに関する詳細情報を表示します。

生成されたアラートの KB メッセージがこの手順で見つからない場合は、「Dell.com/support/article/us/en/19」にアクセスし、Dell EMC デバイスによって生成されたイベント ID または KB メッセージを使用して KB メッセージを検索してください。

Dell EMC デバイスまたはサービスの削除

監視しない Dell EMC デバイスは削除することができます。ホストを削除する前に、まず、そのホストに関連付けられているすべてのサービスを削除する必要があります。

1. お使いの資格情報で Nagios XI にログインします。
2. **設定** に移動し、ドロップダウンメニューから **Core Config マネージャ** をクリックします。
3. 右ペインの **Nagios XI サマリ** タブの下で、**サービス** をクリックします。
あるいは、左ペインの **監視** の下で **サービス** をクリックすることもできます。
検出ホストに関連付けられているすべてのサービスが表示されます。
4. そのホストに隣接するチェックボックスをクリックすることによって削除するサービスを選択してから、右ペインの下部にある **チェック付き項目の処置**：ドロップダウンメニューから **削除** を選択します。

1つのサービスのみを削除するには、**アクション** メニューの下で **✖** アイコンをクリックします。
あるいは、検索ボックスにホスト IP アドレスを入力し、**検索** をクリックすることもできます。これにより、そのホストにのみ関連付けられているすべてのサービスがフィルタされます。削除するサービスを選択し、それらを削除します。
5. **OK** をクリックして確認します。
選択したサービスが削除されます。
6. ページの下部にある **設定の適用** をクリックします。
選択したサービスが削除されます。

トピック：

- ・ [Dell EMC デバイスの削除](#)

Dell EMC デバイスの削除

データセンターから削除するホストに関連付けられたすべてのサービスを削除したら、次の手順を実行します。

1. お使いの資格情報で Nagios XI にログインします。
2. **設定** に移動し、**Core Config マネージャ** をクリックします。
3. 右ペインの **Nagios XI サマリ** タブの下で、**ホスト** をクリックします。
あるいは、左ペインの **監視** の下で **ホスト** をクリックすることもできます。
検出ホストが表示されます。
4. ホストに隣接するチェックボックスをクリックすることによって削除するホストを選択してから、右ペインの下部にある **チェック付き項目の処置**：ドロップダウンメニューから **削除** を選択します。

1つのホストのみを削除するには、**アクション** メニューの下で **✖** アイコンをクリックします。
あるいは、検索ボックスにホスト IP アドレスを入力し、**検索** をクリックすることもできます。ホストを選択し、それを削除します。
5. **OK** をクリックして確認します。
6. ページの下部にある **設定の適用** をクリックします。
選択したホストが削除されます。

トラブルシューティング

本項では、Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in の使用中に発生する可能性がある問題をリストし、それぞれ解決方法を説明します。

サービス詳細ビューにおいて状態情報が 256 文字で切り捨てられる

Nagios XI インタフェースでは、サービスの状態情報は 256 文字までしか表示されません (それ以降は切り捨てられます)。

この問題の解決方法の詳細については、support.nagios.com/kb/article.php?id=478、または support.nagios.com/kb にある「**Common Problems Articles**」(共通の問題の記事)を参照してください。

iDRAC に接続できない

iDRAC に接続できない場合、トランスポートレイヤセキュリティ (TLS) バージョン 1.1 以降では、iDRAC7、iDRAC8、または iDRAC9 がセキュア接続の暗号化プロトコルとしてデフォルトで有効化されないことに原因がある可能性があります。この問題の解決方法の詳細については、bugzilla.redhat.com/show_bug.cgi?id=1170339 を参照してください。

Nagios XI コンソールに、検出された Dell EMC デバイスのトラップサービスが表示されません

1. SNMPTT をインストールします。

SNMPTT がインストールされていない場合、トラップサービスは検出されたいずれの Dell EMC デバイスにも作成されません。

2. `cd <NagiosXI installed path>/html/includes/configwizards/Dell EMC_OM_NagiosXI_monitoring_wizard/plugins` を実行してから以下のコマンドを実行することにより、トラップ統合を実施します。

```
./postinstall.sh trap
```

3. `snmptt.ini` ファイルがインストールされている場所のパスを入力して **ENTER** キーを押します。または **Enter** キーを押してデフォルトのファイルのパス `/etc/snmp/snmptt.ini` で続行することもできます。
4. トラップ設定ファイルがインストールされている場所のパスを入力し、**Enter** を押して続行します。または、**Enter** を押して、デフォルトのファイルパスである `'/usr/local/nagios/libexec'` を使用して続行することもできます。
5. トラップ統合が完了したら、SNMPTT サービスを再起動し、次のコマンドを実行します。

```
service snmptt restart
```

6. 監視ウィザードを使用してデバイスを再検出し、**設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2** でそれぞれのトラップサービスを選択します。

Dell EMC OpenManage Plug-in 固有のサービスで、「Error while creating SNMP Session(SNMP セッション作成中にエラー発生)」というメッセージが表示される

次の条件が満たされていることを確認します。

1. 指定された IP アドレスまたはホストが到達可能である。
2. その IP アドレスまたはホストで SNMP が有効になっている。

Dell EMC OpenManage Plug-in 固有のサービスで、「WSMan Error while communicating with host (ホストと通信中に WSMan エラー発生)」というメッセージが表示される

次の条件が満たされていることを確認します。

1. 指定された IP アドレスまたはホストが到達可能である。
2. WSMan パラメータが IP アドレスまたはホストに適している。

Dell EMC OpenManage Plug-in 固有のサービスで、「Component Information = UNKNOWN(コンポーネント情報 = 不明)」というメッセージが表示される

メモ: これは、検出された Dell EMC デバイスでそのコンポーネントが使用可能でない場合なら、予期されるメッセージです。

コンポーネントが使用可能なのに、このメッセージを受信する場合、プロトコルタイムアウトが原因である可能性があります。監視ウィザードを使用してデバイスを再検出し、監視要件に基づいてプロトコル固有のタイムアウト値を設定します。

Dell EMC デバイスによって生成された SNMP アラートが Nagios XI コンソールに表示できない

SNMPTT が正しくインストールされていることを確認してから、次の手順を実行してトラップを統合します。

1. `cd <NagiosXI installed path>/html/includes/configwizards/Dell EMC_OM_NagiosXI_monitoring_wizard/plugins` を実行し、次のコマンドを実行します。
`./postinstall.sh trap`
2. `snmptt.ini` ファイルがインストールされている場所のパスを入力して **ENTER** キーを押します。または **Enter** キーを押してデフォルトのファイルのパス `/etc/snmp/snmptt.ini` で続行することもできます。
3. トラップ設定ファイルがインストールされている場所のパスを入力し、**ENTER** を押して続行します。または、**Enter** を押して、デフォルトのファイルパスである `'/<NAGIOS_HOME>/libexec'` を使用して続行することもできます。
4. トラップ統合が完了したら、SNMPTT サービスを再起動して、次のコマンドを実行します。
`service snmptt restart`

Nagios XI コンソールで、検出された Dell EMC デバイスの保証情報を監視できない

- ・ アクティブなインターネット接続があるようにします。インターネットに直接アクセスすることができず、プロキシ設定を使用してインターネットにアクセスしている場合は、ホスト名 `api.dell.com` が `etc/hosts` ファイルで解決されるようにします。

それでも保証情報を表示できない場合は、お使いのシステムに Java バージョン 1.6 以降がインストールされているようにします。Dell EMC Plug-in のインストール後に Java がインストールされていた場合は、次の手順を実行します。

1. JAVA をインストールします。

2. 監視ウィザードを使用してデバイスを再検出し、**設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in - 手順 2** で保証情報サービスを選択します。

よくあるお問い合わせ (FAQ)

1. **質問:** Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in のライセンスに関する情報を教えてください。

回答: このプラグインは無料でインストールして使用することができます。

2. **質問:** このプラグインでサポートされている Dell EMC ハードウェアモデルを教えてください。

回答: サポートされている Dell EMC プラットフォームのリストについては、「[サポートマトリックス](#)」を参照してください。

3. **質問:** 前の世代のサーバ (第 9 世代 ~ 第 11 世代) を自社のデータセンターで使用しています。このプラグインを使用して、これらのサーバを監視できますか?

回答: いいえ、このプラグインでは、前の世代のサーバ (第 9 世代 ~ 第 11 世代) を監視できません。このプラグインを使用し、LC 搭載 iDRAC を通じて監視できるのは、第 12 世代以降の PowerEdge サーバでサポートされている Dell EMC サーバだけです。前の世代のサーバを監視するためには、Nagios Exchange で使用できる別のプラグインがあります。

4. **質問:** Dell EMC サーバの帯域内監視メソッドと帯域外 (OOB) 監視メソッドの違いを教えてください。

回答: Dell EMC サーバを監視する方法には、サーバのオペレーティングシステムにインストールされた OpenManage Server Administrator (OMSA) と呼ばれるソフトウェアを介した帯域内メソッドと、LC 搭載 iDRAC を介した帯域外メソッドの 2 つがあります。

LC 搭載 iDRAC はハードウェアであり、サーバのマザーボード上にあります。LC 搭載 iDRAC により、システム管理者は、マシンの電源が入っているかどうか、オペレーティングシステムがインストールされているかまたは機能しているかどうかにかかわらず、Dell EMC サーバを監視して管理できます。このテクノロジーは任意の場所で利用することができ、OMSA などのソフトウェアエージェントを使用する必要がありません。一方、帯域内管理、つまり OMSA は、管理するサーバにインストールされている必要があります。マシンの起動後、オペレーティングシステムが稼働して機能している場合のみに機能します。OMSA ソフトウェアにはいくつかの制限があります。BIOS 設定にアクセスできない、オペレーティングシステムを再インストールできない、システムの起動を妨げる問題の修正には使用できないなどの制限です。

5. **質問:** このプラグインを使用して、LC 搭載 iDRAC ではなく OpenManage Server Administrator (OMSA) エージェントで Dell EMC サーバを監視することはできますか。

回答: いいえ。このプラグインを使用して、OMSA エージェントで Dell EMC サーバを監視することはできません。ただし、それを実行するために Nagios Exchange で使用できる別のプラグインがあります。使用可能な Dell EMC プラグインの詳細については URL、exchange.nagios.org/directory/Plugins/Hardware/Server-Hardware/Dell にアクセスしてください。

6. **質問:** このプラグインと、Nagios Exchange で入手できる他のプラグインとの違いを教えてください。

回答: このプラグインの主な機能は、LC 搭載 iDRAC (PowerEdge サーバ)、Dell EMC シャーシ、および Dell EMC ストレージアレイを使用したエージェントフリーの帯域外メソッドでサポート対象の Dell EMC デバイスのハードウェアを監視することです。このプラグインの使用により、SNMP および WSMAN プロトコルを通じて (全体レベルおよびコンポーネントレベルの正常性監視を含む) 検出済み Dell EMC デバイスの包括的なハードウェアレベル情報を得ることができます。このプラグインは、Dell EMC デバイスから生成されたアラートまたはイベント (トラップ) の監視を可能にし、トラブルシューティング、設定、および管理アクティビティをさらに実行するためのウェブコンソール起動をサポートします。ここで説明した機能の一部は、Nagios Exchange に存在する他のプラグインでは使用できません。

7. **質問:** このプラグインではどの言語がサポートされていますか。

回答: プラグインで現在サポートされているのは英語のみです。

iDRAC ウェブコンソールを使用した iDRAC の SNMP パラメータの設定

1. iDRAC (第 12 世代以降の PowerEdge サーバ) ウェブコンソールを起動して、コンソールで **ネットワーク > サービス** の順に移動します。
2. 次の SNMP エージェントプロパティを設定します。
 - a. 有効を **True** に設定し、SNMP プロトコルを **All (SNMP v1/v2/v3)** に設定します。
 - b. コミュニティ文字列を **SNMP コミュニティ名** に設定します。
 - c. **適用** をクリックして設定を送信します。

メモ: プラグインは、iDRAC との通信に **SNMP v1** または **SNMP v2** プロトコルのみを使用します。

iDRAC ウェブコンソールを使用した iDRAC の SNMP トラップ宛先アドレスの設定

第 12 および第 13 世代 PowerEdge サーバの場合。

1. iDRAC にログインします。
2. **概要 > アラート** を選択します。
3. 右ペインで、次のアクションを実行します。
 - ・ **アラート** セクションで、**アラート** を有効にします。
 - ・ **アラートフィルタ** セクションで、**カテゴリ** と **重要度** にある必要なフィールドを選択します。
これらのフィールドを1つも選択していなければ、SNMP アラートの受信は行われません。
 - ・ **アラートとリモートシステムログの設定** セクションで、必要なフィールドを選択します。これにより、SNMP アラートが設定されます。
4. 右ペインで、**SNMP と電子メール設定** タブをクリックし、次のアクションを実行します。
 - ・ **IP 送信先リスト** セクションで、要件に応じて **宛先アドレス** フィールドに入力し、それぞれの **状態** チェックボックスが選択されていることを確認して **適用** をクリックします。
 - ・ **IP 送信先リスト** セクションの一番下にある **コミュニティ文字列** と **SNMP アラートポート番号** を必要に応じて設定し、**適用** をクリックします。
 - ・ **SNMP トラップフォーマット** セクションで、必要な SNMP トラップフォーマットを選択し、**適用** をクリックします。

第 14 世代 PowerEdge サーバの場合。

1. iDRAC にログインします。
2. **設定 > システム設定** の順に選択します。
3. 次の機能の実行が可能です。
 - ・ **アラート設定** セクションで、**アラート** を有効にします。
 - ・ **アラートとリモートシステムログの設定** セクションで、必要なフィールドを選択します。これにより、SNMP アラートが設定されます。
4. **SMTP (電子メール) 設定** タブをクリックして、次のアクションを実行します。
 - ・ **送信先電子メールアドレス** セクションで、要件に応じて **宛先アドレス** フィールドに入力し、それぞれの **状態** チェックボックスが選択されていることを確認して **適用** をクリックします。
 - ・ **SNMP トラップ設定** セクションの下にある **コミュニティ文字列** と **SNMP アラートポート番号** を必要に応じて設定し、**適用** をクリックします。
 - ・ **SNMP トラップ設定** セクションで、必要な SNMP トラップフォーマットを選択し、**適用** をクリックします。

関連文書とリソース

本章では、Nagios XI 向け Dell EMC OpenManage Plug-in の操作に役立つその他のマニュアルおよびリソースの詳細を説明します。

トピック：

- ・ その他の必要マニュアル
- ・ Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス
- ・ デルへのお問い合わせ

その他の必要マニュアル

このガイド以外にも、デルサポートサイト Dell.com/support/manuals で次のガイドを入手できます。マニュアルページで **ソフトウェア & セキュリティ** をクリックし、適切な製品リンクをクリックして、マニュアルにアクセスします。

- ・ *Integrated Dell Remote Access Controller 8 with Lifecycle Controller ユーザーズガイド*
- ・ *Integrated Dell Remote Access Controller 7 User's Guide (Integrated Dell Remote Access Controller 7 ユーザーズガイド)*
- ・ *Dell PowerEdge M1000e 用 Chassis Management Controller ユーザーズガイド*
- ・ *Dell PowerEdge VRTX 用 Chassis Management Controller ユーザーズガイド*
- ・ *Dell PowerEdge FX2/FX2s 用 Chassis Management Controller ユーザーズガイド*
- ・ *Compellent SC-Series ストレージレイヤー ユーザーズガイド*
- ・ *EqualLogic PS-Series ストレージレイヤー ユーザーズガイド*
- ・ *PowerVault MD-Series ストレージレイヤー ユーザーズガイド*

www.nagios.org/documentation で、Nagios XI 関連のマニュアルも参照してください。

Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス

必要なドキュメントにアクセスするには、次のいずれかの方法で行います。

- ・ 次のリンクを使用します。
 - ・ Dell EMC エンタープライズシステム管理、Dell EMC リモート エンタープライズシステム管理、および Dell EMC 仮想化ソリューションのマニュアル — www.dell.com/esmmanuals
 - ・ Dell EMC OpenManage マニュアル — www.dell.com/openmanagemanuals
 - ・ iDRAC マニュアル — www.dell.com/idracmanuals
 - ・ Dell EMC OpenManage Connections エンタープライズシステム管理マニュアル — www.dell.com/OMConnectionsEnterpriseSystemsManagement
 - ・ Dell EMC 保守ツール マニュアル — <https://www.dell.com/serviceabilitytools>
- ・ Dell EMC サポート サイトからアクセスします。
 1. <https://www.dell.com/support> にアクセスします。
 2. [**すべての製品の参照**] をクリックします。
 3. [**すべての製品**] ページで [**ソフトウェア**] をクリックして、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - ・ 統計
 - ・ クライアントシステム管理
 - ・ エンタープライズアプリケーション
 - ・ エンタープライズシステム管理
 - ・ メインフレーム
 - ・ オペレーティングシステム
 - ・ 公共機関向けソリューション
 - ・ 保守ツール

- ・ サポート
- ・ ユーティリティ
- ・ 仮想化ソリューション

4. マニュアルを表示するには、該当する製品をクリックして、該当するバージョンをクリックします。

- ・ 検索エンジンを使用します。
 - ・ 検索 ボックスに名前および文書のバージョンを入力します。

デルへのお問い合わせ

① メモ: お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **Dell.com/support** にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国/地域を選択** ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。